

日本都市学会第 61 回大会

プログラム

都市・文化・まちづくり
—新しい都市学の成立をめざして—

2014 年 10 月 24 日(金)・25 日 (土)・26 日 (日)



会場：同志社大学 今出川校地

主催：日本都市学会・近畿都市学会

後援：京都市・同志社大学

10月24日(金)午後 エクスカーション

- Aコース：京都の都心景観と京町家を観る 13時 京都国際マンガミュージアム 玄関 集合
京都国際マンガミュージアム・釜座町町家「斧屋」・紫織庵（川崎家住宅）・京都市
芸術センター・京都市学校歴史博物館 入館料（団体割引）1,800円
- Bコース：伝統と文化の町東山を歩く 13時 京都市東山区役所 正面玄関集合
ねねの道・産寧坂一町なみ保存修景・旧藤平のぼり窯・
轆轤町 HAPS・大黒町 あじき路地・京都市景観・まちづくりセンター
- 18:00 - 20:00 理事会（京都市景観・まちづくりセンター）
-

10月25日（土）

- 8:30 受付開始（同志社大学至誠館1階）
参加費 2,000円（資料代込）—講演会・シンポジウムのみ参加の場合は無料
懇親会費 6,000円 休憩室・大会本部：至誠館1階 S-1
- 9:00 - 12:20 研究発表Ⅰ 至誠館 第1会場・第2会場・第3会場
- 13:00 - 17:20 講演・シンポジウムなど 明德館2階 M-21 受付：明德館2階
総合司会：山崎 健（神戸大学教授）
- 13:00 - 13:15 開会挨拶：日本都市学会会長・戸所 隆
近畿都市学会会長・碓井 照子
- 13:15 - 13:45 特別講演：尾池和夫（京都造形芸術大学学長）
「京都百万年の歴史」
- 13:50 - 14:20 基調講演：門川大作（京都市長）
「世界の文化首都の役割を担う京都の挑戦」
- 14:25 - 16:25 シンポジウム
テーマ「都市・文化・まちづくり—新しい都市学の成立をめざして」
司会進行：徳岡一幸（同志社大学教授）
趣旨説明：山田浩之（京都大学名誉教授）
パネリスト：西口泰夫（㈱HANDY 社長・元 京セラ社長）
平竹耕三（京都市文化市民局長）
宗田好史（京都府立大学教授）
- 16:30 - 17:00 日本都市学会賞授賞式
- 17:00 - 17:30 日本都市学会総会
- 18:00 - 20:00 懇親会・ french restaurant will（同志社大学寒梅館7階）
-

10月26日（日）

- 9:00 - 12:20 研究発表Ⅱ 至誠館 第1会場・第2会場・第3会場

日本都市学会大会 一般研究発表 プログラム

第1日 10月25日(土)

第1会場 【観光・生活・社会】至誠館1階S-2 9時～12時20分

- 1101 観光地のFad減少と観光振興—観光地のTALCを視点として—
中鉢令兒(北海商科大学)
- 1102 超小型モビリティによる都市観光活性化の可能性
松尾高英(飛鳥ニューツーリズム協議会)・小長谷一之(大阪市立大学創造都市研究科)
- 1103 都市の物理的・社会的転換を可視化・可知化する写真調査の可能性—埼京線・つくばエクスプレス・埼玉高速鉄道沿線での第8次調査から—
後藤範章(日本大学文理学部)
- 1104 寺子屋事業を活用した地域による子育て支援方策に関する研究
矢裂淳(近畿大学・院)
- 1105 市町村合併にともなう保育サービスの変化—石川県の事例—
阿部智恵子(石川県立看護大学)・若林芳樹(首都大学東京)
- 1106 家族構成と幸福感の地域分析
辻隆司(九州工業大学)
- 1107 大都市・東京における外国人居住の現在—新宿・池袋の外国人生活実態調査(2013年)から—
和田清美(首都大学東京)・細淵倫子(首都大学東京・院)・川口世人(首都大学東京・院)
- 1108 住みたい都市のアメニティについての考察
今井健一(国際東アジア研究センター)
- 1109 限界集落のGIS分析と吉野共生プロジェクト—奈良市民生活協同組合による地域づくりの活動—
碓井照子(奈良大学名誉教授)
- 1110 「地域」が「地域」を評価することは如何に可能か?—地域おこし協力隊をめぐる当事者の自己=相互評価を促すアクション・リサーチ—
平井太郎(弘前大学)

第2会場 【防災・自治体・行政】至誠館2階S-21 9時～12時20分

- 1201 都市防災性の向上を意図した市街地更新に寄与するリスク情報公表をはじめとする行政関与に関する研究—福岡市と東京都区部の防災意識の比較を通して—
鐘江正剛(独立行政法人都市再生機構)・梶田佳孝(東海大学)・外井哲志(九州大学)
- 1202 地域防災における民間企業支援型共助の可能性
亀野辰三(大分工業高等専門学校)・平岡透(大分工業高等専門学校)
- 1203 伝統的建造物群保存地区の担い手に関する実践と分析—栃木市内高校生小論文コンクー

ルと「とちぎ蔵部」の来歴—

豊川斎赫（国立小山工業高等専門学校建築学科）

1204 地図情報システムを用いた津波避難行動の類型化—岩手県大槌町吉里吉里地区を対象として—

麦倉哲・梶原昌五・高松洋子（岩手大学）

1205 東日本大震災と居住形態選択

米本清（高崎経済大学地域政策学部）

1206 広域災害と自治体支援

檜楨貢（佐世保市政策推進センター）

1207 市町村再編に関する一考察

外川伸一（山梨学院大学）・安藤克美（山梨県庁）

1208 「空き家管理条例」の相互参照に関する考察

安藤克美（山梨県庁）・外川伸一（山梨学院大学）

1209 復興期福岡市の臨海部計画に関する考察—太田尾廣治の大福岡市構想を事例として
石橋知也（福岡大学工学部社会デザイン工学科）

1210 高齢化に伴う地域経済への影響と政策対応力に関する分析

許文九（産業研究院（KIET）地域発展研究センター）

第3会場 【交通・商店街・市街地再生・まちづくり】至誠館2階 S-22 9時～12時20分

1301 岐阜県におけるリニア中央新幹線開業への期待に関する考察—企業の意識構造分析
三井栄（岐阜大学）

1302 行政とバス事業者のパートナーシップ—英国の法定品質協定（SQPS）から—
山本雄吾（名城大学）・森田優己（桜花学園大学）・蛭谷憲司（大分大学）

1303 地方鉄道の存続に対する地域住民の意識把握—名鉄広見線を事例として—
東善朗（岐阜大学）・三井栄（岐阜大学）

1304 関西における都市鉄道需要の要因分析—都市構造に着目して—
小川雅司（羽衣国際大学）

1305 NPOの集積による商店街の再生—和歌山市みその商店街を事例として—
鳥淵朋子（大阪市立大学・院）

1306 伝統的家屋保存の取り組みに関する比較考察—沖縄県那覇市と竹富島を事例に—
杉谷真理子（広島大学教育学研究科・院）

1307 名古屋・長者町のまちづくりと価値創造
大和里美（近畿大学経営学部）

1308 わが国都市における中心市街地活性化策の特徴—計画書のテキストマイニングを通じて
伊藤悟（金沢大学）・藤井正（鳥取大学）

1309 中心市街地再生と近代社会批判—深谷市まちなか再生と公共性の再審—

高橋雅也（埼玉大学）

1310 商店街組合の未来に関する一考察

石田修二（四日市大学）

第2日 10月26日（日）

第1会場 【教育・国際・外国都市】至誠館1階S-2 9時～12時20分

2101 ノーマライゼーションにおける障害者教育の研究—中学校通常学級の場合—

増田金重（リサーチプランナーズ）

2102 イノベーションを担う人材の幸福度

吉村英俊（北九州市立大学）

2103 国際都市ネットワークを活用した都市成長戦略の策定と実行—国際地域ベンチマーク協議会と福岡地域戦略推進協議会の事例—

山下永子（久留米信愛女学院短期大学）

2104 世界の都市の総合的なランク付け手法の構造と特性

久保隆行（福岡アジア都市研究所）

2105 内モンゴル自治区における酪農業の振興のあり方に関する考察—呼和浩特市トクト県を事例として—

周華（高崎経済大学地域政策研究科・院）

2106 モンゴル国における都市計画に関する研究—ウランバートル市のゲル地区を中心に

バタルズリグマンダハイ（九州大学・院）・外井哲志（九州大学）・梶田佳孝（東海大学）・

Kim Byounglin（九州大学・院）

2107 オブス県における観光開発とエコツーリズム

バヤンサンプレフドルゴル（高崎経済大学・院）

2108 改革開放以降の青島市における都市地域構造の変容

劉英威（神戸大学・院）

2109 韓国における寄付採納による都市公共施設の整備手法の実態と課題に関する研究

金炳珍（九州大学・院）・外井哲志（九州大学）

2110 ドイツ中小都市における中心商業地区の地域的動向

川田力（岡山大学）

第2会場 【文化・産業・経済】至誠館2階S-21 9時～12時20分

2201 民間の地域づくり活動の持続可能性と公共圏の形成—文化の関わりを中心に—

渡部薫（熊本大学）

2202 モノづくりから音楽のまちづくりへの発展—浜松市の取り組みを中心に—

後藤暁夫（NPO法人都市文化創造機構）

2203 「粋」の継承—京都北野上七軒における花街舞踊の危機を中心に—

- 中原逸郎（京都楓錦会）
- 2204 オペラなどパフォーミング・アーツと創造都市
大城純男（名古屋市役所）
- 2205 近代化における仏教系大学と地域の係わりに関する研究—江戸時代の檀林寺院を中心に
北川順也（法政大学政策創造研究科・院）
- 2206 都市の創造性と文化について—京都市東山地域と大学の取組—
村田和繁（京都市役所）
- 2207 人材マグネット都市とクリエイティブ人材の地域分布
朝田康禎（熊本大学）
- 2208 大都市製造業集積地域における文化的生産—東京都台東区における「モノづくりのマチづくり」を事例として—
下村恭広（玉川大学）
- 2209 清酒製造業の衰退と「乾杯条例」による地酒消費と地元産盃使用の奨励
林上（中部大学）
- 2210 企業間ネットワークの進化がハイテククラスターの発展と都市経済のダイナミズムに与えるインパクト—神戸医療産業都市を事例として—
青木勝一（兵庫県立大学経済学研究科・院）

第3会場 【大都市圏・郊外地域】 至誠館 2階 S-22 9時～12時20分

- 2301 郊外地域における「育メン」の家事と子育て
由井義通（広島大学）
- 2302 都市郊外における空洞化—名張市の場合—
山田正人（星城大学）
- 2303 都市縁辺部における土地利用の持続可能戦略—京都府南丹市美山町の事例から—
小堂朋美（大阪市立大学創造都市研究科・院）
- 2304 大阪都市圏近郊の分譲地の研究—価格形成の現状と推移—
竹内正人（神戸夙川学院大学観光文化学部）
- 2305 仙台市郊外住宅地住民の居住環境に関する意識
張良伊（韓国大田中学校）・日野正輝（東北大学）
- 2306 2000年以降の京阪神都市圏の人口と就業地の変化
坂西明子（奈良県立大学地域創造学部）
- 2307 1990年代中期以降の東京都心業務地域の空間変容—(旧)事業所・企業統計の小地域集計を用いた分析を中心に—
坪本裕之（首都大学東京）
- 2308 京都市中心市街地の屋外広告物の現状と課題
高橋芳文（興和サイン株式会社）
- 2309 北九州市におけるタギングやステッカーに着目した落書き行為成立可能性指数に関する

研究

岩屋恵祐（九州工業大学）・寺町賢一（九州工業大学）・吉武哲信（九州工業大学）

2310 均等割と負担分任の原則

兼子良夫（神奈川大学）

【 座長 】 10月25日（土）

- 1101～1103 井上 繁
- 1104～1106 高田 弘子
- 1107～1110 由井 義通
- 1201～1203 久 隆浩
- 1204～1206 碓井 照子
- 1207～1210 杉野 尚夫
- 1301～1304 松澤 俊雄
- 1305～1307 山崎 健
- 1308～1310 山下 博樹

10月26日（日）

- 2101～2104 阿部 和俊
- 2105～2107 熊田 俊郎
- 2108～2110 日野 正輝
- 2201～2204 堂前 亮平
- 2205～2207 長尾 謙吉
- 2208～2210 寺谷 亮司
- 2301～2304 大塚 俊幸
- 2305～2307 高山 正樹
- 2308～2310 實 清隆

【 エクスカーション集合場所 】

A コース：京都国際マンガミュージアム玄関



- ・京都市営地下鉄 烏丸線・東西線
烏丸御池駅2番出口より階段上りUターン
→烏丸御池交差点の北西角を左折し、烏丸通
を北へ徒歩2分

【 会場案内図 】

B コース：東山区役所正面玄関



- ・京阪電車「五条」駅下車 徒歩10分
- ・地下鉄東西線「東山」駅下車（市バス
100、202、206に乗換）
- ・市バス「清水道」下車 南へ徒歩すぐ

受付 至誠館 1階 (25日午後: 明德館 2階) 休憩所・本部 至誠館 1階 S-1
 講演・シンポジウム会場 明德館 2階 M-21
 研究発表 I, II 会場 至誠館 1階・2階
 第1会場: 1階 S-2 第2会場: 2階 S-21 第3会場: 2階 S-22
 懇親会会場 寒梅館 7階 french restaurant will

